

コメント

1. R Sウイルス感染症

定点当り0.79人と増加しています。昨年同時期より多くなっています。

2. 感染性胃腸炎

定点当り6.71人とやや増加しています。佐伯区11.0人、安佐北区10.3人となっています。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.75人と増加しています。安芸区7.5人、佐伯区4.0人と特に多く東区2.0人となっています。

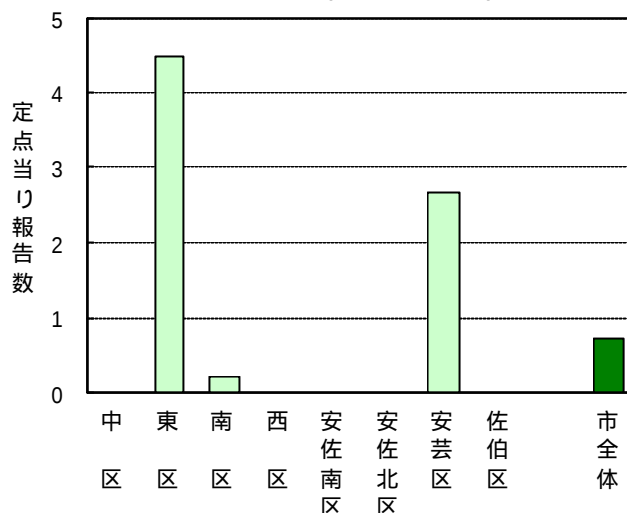
4. 流行性耳下腺炎

定点当り3.63人と増加しています。東区8.0人、安芸区7.5人と特に多く佐伯区4.0人、西区3.7人、南区3.3人となっています。

5. インフルエンザ

27人(定点当り0.73人)とやや増加しています。

インフルエンザ(2005年第47週)



5 類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	27	0.73	0.10	↗	麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.07		流行性耳下腺炎	87	3.63	0.85	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	1.75	1.45	↗	RSウイルス感染症	19	0.79		↗
感染性胃腸炎	161	6.71	8.73	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	61	2.54	2.10	↗	流行性角結膜炎	11	1.38	1.03	
手足口病	4	0.17	0.65		細菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
伝染性紅斑	3	0.13	0.23		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.20	
突発性発疹	13	0.54	0.67		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.49	
百日咳	2	0.08	0.03		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.12						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.11～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37(小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3) 成人麻疹を除く
(注4) オウム病を除く

1 類～5 類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	つつが虫病	2	2	男性(60歳代)、男性(70歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	11	男性(40歳代)

5 類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

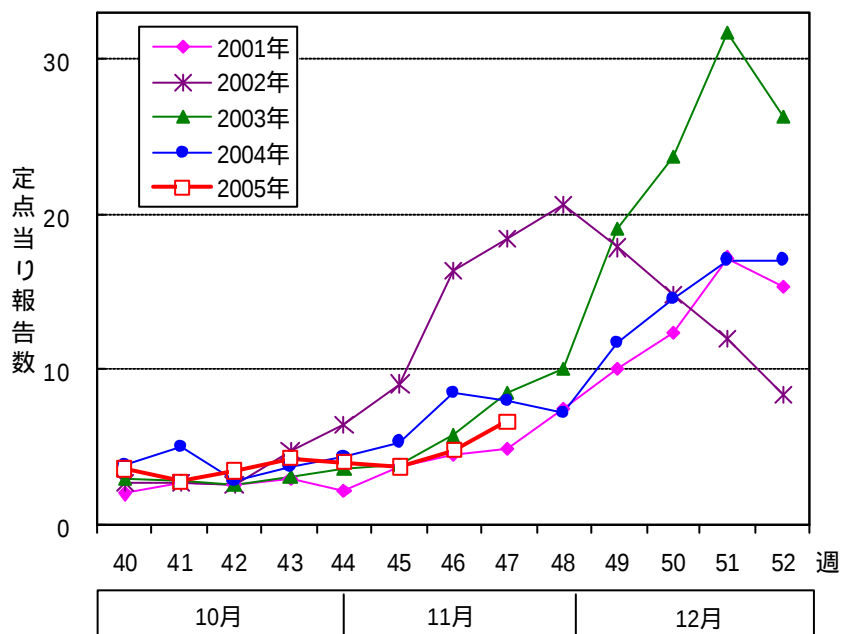
			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻疹
報告数	広島市	第43週	6	1	21	102	24	-	2	9	1	-	5	-	74	2	-	10	-	1	6	-	-
		第44週	11	1	20	96	35	1	3	8	1	-	1	-	69	9	-	7	-	-	-	-	-
		第45週	3	2	24	91	34	-	2	16	-	-	2	-	55	9	-	8	-	1	-	-	-
		第46週	24	5	25	115	40	-	2	17	1	-	2	-	55	10	-	5	-	-	2	-	-
		第47週	27	3	42	161	61	4	3	13	2	-	1	-	87	19	-	11	1	1	-	-	-
定点当り	広島市	第43週	0.16	0.04	0.88	4.25	1.00	-	0.08	0.38	0.04	-	0.21	-	3.08	0.08	-	1.25	-	0.14	0.86	-	-
		第44週	0.30	0.04	0.83	4.00	1.46	0.04	0.13	0.33	0.04	-	0.04	-	2.88	0.38	-	0.88	-	-	-	-	-
		第45週	0.08	0.08	1.00	3.79	1.42	-	0.08	0.67	-	-	0.08	-	2.29	0.38	-	1.00	-	0.14	-	-	-
		第46週	0.65	0.21	1.04	4.79	1.67	-	0.08	0.71	0.04	-	0.08	-	2.29	0.42	-	0.63	-	-	0.29	-	-
		第47週	0.73	0.13	1.75	6.71	2.54	0.17	0.13	0.54	0.08	-	0.04	-	3.63	0.79	-	1.38	0.14	0.14	-	-	-
	全国	第45週	0.05	0.23	1.14	4.66	1.12	0.32	0.15	0.64	0.01	-	0.13	-	1.34		0.02	0.90	0.04	0.02	0.40	0.02	-
		第46週	0.12	0.23	1.39	6.13	1.26	0.31	0.14	0.63	0.01	-	0.11	-	1.30		0.01	0.88	0.01	0.03	0.39	0.01	-

(注1) 高病原性鳥インフルエンザを除く (注2) 成人麻疹を除く (注3) オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
ヘルパンギーナ	4	男	2005/10/20	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
無菌性髄膜炎	3	男	2005/10/21	髄液	ムンプスウイルス

【参考】広島市における10月から12月にかけての感染性胃腸炎の発生動向



2001年～2004年の発生動向をみると、10月に増加が始まった2002年を除くと11月になってから増加が始まり、12月に入ると定点当り10人を超え、中旬ごろにピークを向かえています。

2005年も、第46週から増加傾向がはっきりしてきており、12月になるとさらに増加すると予想されます。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第47週(11月21日～11月27日)